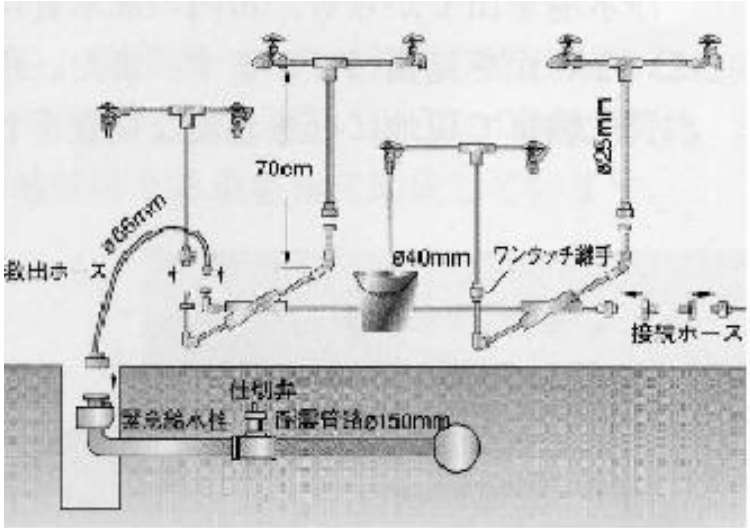
もっと若葉台を　　第２６回

「緊急給水栓」

若葉台の水道は何処から来るかご存知ですか。道志川と相模湖の水を津久井で一緒にして若葉台近くの川井浄水場へ送られてきます。川井・鶴ヶ峰・西谷の各浄水場は相互に繋がっています。ちなみに市内他の浄水場は西長沢(市北部・水源は酒匂馬入)小雀(市西部・水源は馬入)が有ります。大貫谷の水道橋は川井・鶴ヶ峰を結ぶ配水幹線なのです。



緊急給水栓　概念図

川井浄水場からは三保配水地を経て若葉台各戸へ供給されます。数年前に西中と西小の間の歩道に埋設された川井・三保間の配水幹線の漏水を修理していたのは記憶に新しいところです。三保浄水場は、東中の北東 200m に有り、休日は霧が丘の少年ｻｯｶｰの練習ｸﾞﾗﾝﾄﾞになっています。

さて西中と東中正門前に有る「緊急給水栓」の大看板はご存知でしょうか。看板は有れど水栓は無し。しかし震災等災害時の給水拠点として計画されています。水栓は無いが消火栓が有ります。有事には水道局員が来て、消火栓から給水栓を数十個設置する事になっています。その他災害用に第一管理組合では自前で井戸を掘る計画だそうです。